

プログラム

開会挨拶 8:50～8:55 第1会場(国際会議室)

大会長 森本 兼人(医療法人友誼会 皆生温泉病院 院長)

研究会1 9:00～9:45 第2会場(小ホール)

座長：山崎 祐輔(YMCA 米子医療福祉専門学校 理学療法士科)

- 01** 腰部脊柱管狭窄症患者における術前の腰椎動作と手術成績との関連
鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部 和田 崇 18
- 02** 橈骨遠位端骨折術後3ヶ月の握力に影響する因子
～術後1ヶ月の手関節機能との関連性～
医療法人社団おると会 浜脇整形外科リハビリセンター
リハビリテーション科 伊賀 徹平 20
- 03** 腰椎従来型手術と内視鏡手術による術後経過の比較検討
医療法人社団おると会 浜脇整形外科リハビリセンター
リハビリテーション科 橋尾 理沙子 22
- 04** 腰部脊柱管狭窄症患者の術後遺残腰痛と脊柱起立筋筋肉量との関連
鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部 橋田 勇紀 24
- 05** 腰部脊柱管狭窄症でトレンデレンブルグ徴候陽性となった症例に対し、
閉鎖運動連鎖での運動が奏功した一例
医療法人誠和会 倉敷記念病院 リハビリテーション部 藤坂 佳澄 26

研究会2 9:50～10:44 第2会場(小ホール)

座長：高梨 悠一(YMCA 米子医療福祉専門学校 作業療法士科)

- 06** 脳卒中患者の移動能力において家族のイメージにギャップが生じた症例
医療法人友誼会 皆生温泉病院 リハビリテーション部 荒瀧 諭 28
- 07** 模擬講義を行うことで大学教授としての社会復帰を目指した一症例
～多疾患罹患への対応を踏まえて～
社会福祉法人こうほうえん 錦海リハビリテーション病院 北山 朋宏 30
- 08** 脳卒中を有する患者におけるデュアルタスクによる
座位ステップング中の前頭前野活性化
社会福祉法人こうほうえん 錦海リハビリテーション病院
リハビリテーション技術部 野坂 進之介 32

- 09** 作業療法の必要性を共有することで、夜間の排泄動作が改善した症例
～行動変容ステージモデルからみた考察～
医療法人誠和会 倉敷記念病院 リハビリテーション部 石井 ほのか 34
- 10** 「トイレに間に合うように行きたい」の気持ちに寄り添って
～排泄行動の反復練習を通して自宅退院した一例～
医療法人誠和会 倉敷記念病院 リハビリテーション部 林 日菜子 36
- 11** 当院における排尿ケアチームの多職種連携によって尿失禁が改善した一例
広島大学病院 診療支援部リハビリテーション部門 廣田 智弘 38

研究会 3 14:50～15:44

第2会場(小ホール)

座長：清水 洋子(鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部 言語聴覚士)

- 12** 当院回復期リハビリテーション病棟の高齢入院患者における
コロナ禍の在宅復帰率とADL能力に関する研究
医療法人友誼会 皆生温泉病院 リハビリテーション部 表 昌志 40
- 13** 多職種と連携し舌接触補助床装着により嚥下障害の改善を認めた一症例
島根県立中央病院 リハビリテーション技術科 野津 一步 42
- 14** 自宅生活の早期実現に向けて訪問リハビリテーションとの連携を行い、
退院に至った一例
医療法人 誠和会 倉敷記念病院 リハビリテーション部 渡部 朱美 44
- 15** 回復期病棟および地域包括ケア病床患者における
COVID-19クラスターが栄養状態、日常生活動作へ及ぼす影響
大山リハビリテーション病院 リハビリテーション部 石川 衛 46
- 16** 感覚性失語患者に対する親密語を中心とした言語療法により
コミュニケーション能力の改善を認めた一例
医療法人誠和会 倉敷記念病院 リハビリテーション部 石川 愛央衣 48
- 17** 運動器疾患における摂食嚥下障害の要因
社会医療法人全仁会 倉敷平成病院 言語聴覚科 平垣 義志也 50

研究会 4 15:50～16:44

第1会場(国際会議室)

座長：和田 崇(鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部 理学療法士)

- 18** パーキンソン病首下がり症候群に対する姿勢 alignment 調整の理学療法の検討
養和病院 リハビリテーション課 土中 伸樹 52
- 19** フットチームの活動報告
鳥取県中部医師会立三朝温泉病院 リハビリテーション科 別所 大樹 54
- 20** 動作時の後方重心に対して治療を行ったが、
恐怖心が消失せずに歩行の獲得に至らなかった症例
医療法人誠和会 倉敷記念病院 リハビリテーション部 棟長 ほのか 56
- 21** 足底の痺れを呈した症例に対して
突起物を用いた感覚刺激を行い歩行能力向上を図った一例
医療法人誠和会 倉敷記念病院 リハビリテーション部 池田 真帆 58
- 22** 超高齢大腿骨近位部骨折患者における自立歩行再獲得に影響する因子
医療法人共済会 清水病院リハビリテーション課 阪本 次郎 60
- 23** 活動座位に着目した結果、姿勢安定性が向上した成人脳性麻痺患者の一考察
医療法人養和会 養和病院 リハビリテーション課 櫻井 みほ 62

研究会 5 15:50～16:35

第2会場(小ホール)

座長：永見 忠志(医療法人友誼会 皆生温泉病院 リハビリテーション部 作業療法士)

- 24** 通所リハビリテーション利用者に対するウェアラブルデバイスを用いた
情報フィードバックの試み
社会福祉法人こうほうえん 錦海リハビリテーション病院
リハビリテーション技術部 杉原 健太郎 64
- 25** 視線入力装置利用の現状と有用性について
社会福祉法人 東部島根医療福祉センター リハビリテーション技術科 天倉 知之 66
- 26** クライシスプランを用いたパーキンソン病患者のその後
～チームアプローチの促進～
松江医療センター リハビリテーション科 佐々井 玄德 67
- 27** 自動車運転再開に影響する要因
～運転評価結果における検討～
社会医療法人同愛会 博愛病院 リハビリテーション部 野々村 賢 68

28 産後ケア外来チームの活動報告

鳥取県中部医師会立三朝温泉病院 リハビリテーション科 長田 きらり 70

地方会 1 9:00～9:45

第1会場(国際会議室)

座長：竹中 晋(医療法人友絃会 皆生温泉病院 リハビリテーション部長)

- 29 Egocentric disorientation を伴わない新規の場所での道順障害の一例
錦海リハビリテーション病院 リハビリテーション科 井後 雅之 72
- 30 外傷性くも膜下出血後の患者に運転再開の評価を行った1例
広島大学 急性期リハビリテーション地域連携研究講座 樽田 美穂 74
- 31 超急性期から一貫してリハビリテーション治療に関わった
脳梗塞合併多発骨折の一例
広島大学病院 リハビリテーション科 岡 祐一朗 76
- 32 当院における転倒・転落対策の取り組み：
転倒・転落対策チーム発足を中心に
徳島大学病院 リハビリテーション部 佐藤 紀 78
- 33 入院時尿道カテーテル留置脳卒中患者の排尿自立支援加算導入前後での検討
伊予病院 リハビリテーション科 高橋 真司 80

地方会 2 9:50～10:35

第1会場(国際会議室)

座長：大谷 侑資(医療法人養和会 養和病院 診療部長)

- 34 ステロイド治療が奏功した COVID19感染後間質性肺炎の一例
医療法人社団八千代会 メリィホスピタル リハビリテーション科 上田 健人 82
- 35 演題取り下げ
- 36 抗 MDA5抗体陽性急速進行性間質性肺炎患者において
リハビリテーション治療を行った2例
鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション科 阪本 綾子 86
- 37 帯状疱疹ウイルスによる第Ⅷ、Ⅸ、Ⅹ、Ⅺ脳神経障害で
高度嚥下障害を呈した1例
社会医療法人同愛会 博愛病院 脳神経内科 足立 晶子 88

- 38** 老人性嚥下機能低下に対する舌トレーニング用シート状サプリメントを用いた嚥下訓練の効果検討
川崎医科大学 リハビリテーション医学教室 山本 五弥子 90
- 39** 当院の嚥下サポートチームの取り組み
倉敷中央病院 リハビリテーション科 山田 裕子 92

地方会3 14:50～15:44 第1会場(国際会議室)

座長：武田 知加子(鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

- 40** 70歳以上の高齢軟部肉腫患者における予後予測因子の検討
岡山大学病院総合 リハビリテーション部 村田 涼 94
- 41** 術前患者のロコモ、フレイル、サルコペニアについて
岡山大学病院総合 リハビリテーション部 堅山 佳美 96
- 42** ロコモ度テストに新規 AI 画像解析アプリを導入した6例
広島大学病院 リハビリテーション科 笹山 裕貴 98
- 43** 進行性核上性麻痺における生体組成と ADL の相関についての検討
鳥取大学医学部附属病院 脳神経内科 竹内 裕彦 99
- 44** 被殻出血後の尖足変形に対し装具歩行の改善を目指した整形外科的選択的痙性コントロール手術を行った一例
鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション科 椋 大知 100
- 45** 歩行不能な重度心身障害児に対する ITB 療法
山陰労災病院 脳外科 近藤 慎二 101

特別講演 I 10:50～11:50 第1会場(国際会議室)

座長：尾崎 まり(鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部長)

[神経筋疾患に対するロボットリハビリテーションの展開と将来展望
—サイバネティックアバターの応用—]

高田 信二郎 先生 独立行政法人国立病院機構 徳島病院 整形外科、リハビリテーション科、
総合リハビリテーションセンター・ロボットリハセンター、外科系診療部長
徳島大学 臨床教授

理事会・幹事会 12:00～13:00

役員会会場(第1会議室)

総会 13:10～13:40

第1会場(国際会議室)

特別講演Ⅱ 13:45～14:45

第1会場(国際会議室)

座長：森本 兼人(医療法人友誼会 皆生温泉病院 院長)

[転倒・骨折予防

～基礎知識から最新トピックまで～

Falls and Fracture Prevention-from basic knowledge to the latest topics]

萩野 浩 先生 山陰労災病院 副院長、リハビリテーション科 部長

閉会挨拶 16:50～16:55

第1会場(国際会議室)

大会長 森本 兼人(医療法人友誼会 皆生温泉病院 院長)